

マテリアリティに基づく重点テーマと指標（KPI）

分野	マテリアリティ	重点テーマ（施策）	指標（KPI）	数値目標	実績		目標
					2022年度	2023年度	2025年度
(E) 環境	環境配慮型製品の拡販 ～資源の集中による徹底的な深掘	【FAシステム事業】 ソリューションビジネスの拡大	ソリューションビジネスの取組 システム、ロボット、3Dプリンター、エレシリンダー導入により、①ペーパーレス、②省人化、③省エネ化、④見える化によって 電力使用量削減に資する案件件数	(顧客側での) ペーパーレス化による電力使用量削減案件 省人化による電力使用量削減案件 省エネ化による電力使用量削減案件 見える化による電力使用量削減案件	20件 68件 34件 135件	26件 137件 57件 139件	30件 100件 50件 200件
		【半導体デバイス事業】 半導体技術部門活動の拡大	お客様へのシステム提案及びソフト開発 ①拡販時の環境改善、省エネ化、省人化につながるソリューションの提案 ②ソフト開発活動に関わる省エネ化 ③展示会でのペーパーレス化 ④省エネ製品の開発に関与	①ソリューションの提案＆開発件数 ②開発活動による電力使用量削減 ③展示会ペーパーレス化による電力使用量削減 ④省エネ製品のソフト開発件数	146件 9.1kWh 3.8kWh 80件	157件 10.5kWh 5.1kWh 88件	170件 10.8kWh 5.7kWh 100件
		【施設事業】 再生エネルギーへの貢献	再エネビジネスの取組 ①太陽光発電システム、②定置型蓄電池、③EV急速充電スタンド、④LED	(顧客側での) ①太陽光発電システム導入によるCO2削減 ②定置型蓄電池導入によるCO2削減 ③EV急速充電スタンド導入によるCO2削減 ④LED導入によるCO2削減	3,865t 12.5t 3.7t 7,121t	3,828t 37.4t 2.3t 7,824t	4,000t 10t 15t 7,500t
	CO2削減への取組み	照明・空調設備の節電取組み	電気使用量の売上高比率の削減（GWh/百億円）		14.0%	12.8%	12.0%
		Scope1削減	ガソリン使用量の売上高比率の削減（kl/億円）		9.1%	9.1%	8.0%
(S) 社会	人基軸経営の深化	人財育成に資する研修実施 (人的資本増強への対応)	管理職向け研修 ～現状は新任登用者のみの研修であるが、今後は、全本部長、部長、課長向けの研修を定期的に開催していくことで、部下指導・育成やリーダーシップ力の底上げを図っていく		10回	5回	15回
			女性のキャリアアップを推進する研修 ～女性社員の活躍を促進するため、女性社員が上位等級を目指していきたいと思えるマインドを醸成していくような研修を新設していく		1回	1回	10回
			若手を対象とするキャリアアップ研修 ～若手社員の将来的なキャリア形成イメージの醸成を支援するような研修を実施していくことで、若手社員の定着・育成を図っていく		6回	8回	10回
			専門的な能力・技能向上を目的とする研修 ～実務と関連が深く、かつ取得が難しい専門資格の取得を後押しし、社員の専門性や技能向上を図っていく		18回	23回	30回
		人間道場実施回数 ～人事主催研修や事業主催会議等の後に、人間力醸成を目的として懇談会スタイルで意見交換を行える人間道場の実施回数を増やしていく		7回	26回	50回	
地域社会とともに 発展・成長の実現	なごみ会活動・地域貢献活動の推進	なごみ会活動の推進（社内、社外ともに）		(社内) 検討件数： 2023年4～12月 2件	(社内) 2件	なごみ会での社内案件検討 や地域貢献活動について は、外部環境等に左右され るため、目標は定めません が、実績については開示して 参ります。	
			(社外) 地域貢献活動： 2023年4～12月 2件	(社外) 4件			
(G) ガバナンス	経営体制の有効性と 透明性を追求	コーポレートガバナンスの強化	重大な不正やコンプライアンス違反発生ゼロの継続 グループベースでのコンプライアンスリスク管理体制を構築		0件	0件	0件継続
	コンプライアンスの強化	従業員へのコンプライアンス研修の実施	社内及び社外研修の実施		-	インサイダー及びコンプラ研修の企画・設計	・インサイダー研修 ・コンプライアンス研修